

## 部会 レポート

7面から続く

### 親子連れでXmasリースを作る

#### 夢基金PJの里山・花山梅林会

グループわの里山グループと、花山梅林会は、11月22日(火)午前10時から、しあわせの村野外活動センターで小学生と保護者を対象に「Xmasリース教室」を開きました。ゆめ基金プロジェクトの一環で9組が参加。里山グループと梅林会の5人が材料になる飾りのドングリ、マツボックリ、ナンテンの実、リースの土台になるフジ、アケビのツルなどの材料をたくさん用意しました。



意しました。

親子連れは、ハサミやキリを手に、何とか好みのリースを作ろうと苦心惨憺。里山グループの笹井修司さんは王子公園で犬を散歩させながら、ドングリをどっさり、集めたといひ、花山梅林会の徳原尚世さん(国9)は、葉っぱや実がついたブドウのツル、サザンカの花を持ってきてくれました。

親子連れは「初めての挑戦。苦勞した。でも、何とか完成し、心に残る、楽しい一日になりました」と満足そうでした。

(広報 永野知己)

### マジックの祭典華やかに

第13回マジックの祭典(KSCマジッククラブ・マジック同好会主催)が11月7日、たんぼぼの家ホールで開かれ、満席の200人が不思議ワールドに酔いしれました。午後1時、森田明朝代表(国8)の挨拶のあと現役の22期から演技がスタート。

休憩をはさんで27組34人が2時間半にわたって次々と日頃の成果を披露。色鮮やかなハンカチや花束、カード、ロープ、傘などが、飛び出したり、消えたりする妙技に、「あれ、どこへ消えたの?」「わっ、きれい。見事やなあ」と観客からは大きな拍手がおくられていました。マジックの祭典は、現役と卒業生のサークルが演技を競い合っ、レベルの向上をはかろうと毎年開いています。(KSCマジッククラブ・南形公子 福13)

### 「タンスの肥やし」メンバーが優雅にショー SCハワイアンズも生演奏にのり歌って踊る

神戸市主催のいきいきシニアライフフェアが11月7日午前11時から神戸市中央区のデュオこうべで開かれました。グループわのタンスの肥やし(藤本明美代表・生17)とSCハワイアンズ(石田孝司代表・福16)が

招かれて出演。タンスの肥やしメンバー6人は午後2時15分から30分間、タンスの肥やしの和服をリメイクしたスカート、ワンピース、パジャマ、兵児帯をズボンとベスト等に仕立て直し、それを着て花道を歩き、観客約100人の熱い拍手を受けました。メンバーは、あらかじめウオーキングの指導を受け、



美容学校の学生の手でヘアメイク、化粧をほどこされ、モデルさんのようにきれいで、すごく恰好よかったといます。SCハワイアンズは、トップバッターで午前11時10分から踊り手3人、バンド6人が参加。バンドは交替でボーカルも務めました。「南国の夜」「真珠貝の歌」などにのり、優雅に、なめらかにダンスを披露、最後は「アロハ・オエ」で観客はやんやの喝采を送っていました。

(広報 永野知己)

## 区会 レポート

東灘区会

### 東灘ふれあいフェスタに参加

11月3日

に、東灘区役所、社協共催で行われ、グループわの東灘区会、いきがい部会の東灘ボランティアガイドの会、梅一つ火会の3者で参加。区会の活動、街歩きの案内、区花である梅の花の紹介等パネル掲示をしたところ多くの見学者が訪れました。同時に「東灘非公認検定試験」を行い、区長、市議等170人以上の方が受けました。

(中谷一郎・生15)

北区会

### 北区ロードレース大会を支援

第12回の

大会が12月20日、しあわせの村運動広場で開催され、わ本部3人と北区会6人が、受付と会場内の清掃活動に参加。小学生から一般まで1404人、22種目の競争が行われ、コースとなった中央緑道は家族、友人たちの黄色い声援が飛び交い、熱気に包まれていました。レースが終わるたびに表彰式が行われ上位に入った選手の名前が呼ばれる度に拍手が沸いていました。一生懸命走っている子どもたちの姿を見て、私たちも若さと元気を貰った一日でした。(木田育義・生16)

### 城崎温泉へ親睦バスツアー

11月18日

に行き、28人が参加。道の駅あおがき、コウノトリ郷公園。昼食は海の幸の料理を前に会話が弾みました。昼食後は雨の中を各自温泉寺など温泉街の散策、外湯巡り、足湯などを楽しみました。

## 長田区 西市民病院の花壇の植栽植え付け

植栽ボランティア「緑の会」は12月3日、神戸市立西市民病院の玄関前と6階庭園の花壇にパンジー240株などの植え付けを行いました。植え付けたパンジーは今はほとんど花をつけていませんが、今後美しい花が咲いてくるでしょう。



パンジーは5月頃まで美しい花を楽しめ、外来の患者や入院されている患者の心を癒してくれるのではないかと思います。植栽ボランティアは1年が経過しました。外来の患者から「パンジーがとってもきれいで心が癒されます」との感謝の言葉も頂いています。続けて来て良かったなど感じています。(太田治彦・生17)

**秋の親睦会** 11月9日、しあわせの村でバードウォッチングとバーベキュー大会を実施。参加者10人は、堀池邦康さん(生17)の名ガイドにより、20種類弱の野鳥を観察したあと、バーベキューに舌鼓。和気あいあいの日でした。

## 須磨区 お年寄り紅葉ドライブに付添い

名谷すみれ苑の「秋のもみじドライブ」のお手伝いをしました。11月2日から18日まで、区会員19人が、延べ31回、デイサービスのお年寄りに付添い。19、20日は垂水区会にお願い、ご協力いただきました。11月14日は小雨が降り、肌寒い日。午後1時30分、すみれ苑の小型バスで出発し、30分でしあわせの村に到着。村の外周を一回りし、バスの窓からモミジ、カツラなどが紅く、黄色に染まっている様子を楽しみました。

車いすの3人と何とか自力で歩ける人1人の計4人。私と苑の職員2人が車いすを押しました。バスの乗り降りは職員がリフトを使い、誘導します。例年だとバスを降りて、村内を散策するのですが、雨のため、あきらめました。喫茶店に入って、思い思いに飲み物やケーキを注文。お年寄りと生まれ育った村や幼いころの忘れえぬ思い出などを、1時間余りおしゃべりしました。午後3時すぎには、村を出発、苑に戻りました。

(永野知己・生18)

## 奥須磨公園でウォークラリー大会

澄んだ秋空の下、第3回ウォークラリー大会が、10月25日午前9時から須磨区の奥須磨公園で開催され、18チーム54人が参加しました。参加チームは4分おきに出発、設定されたコースを断片的な地図を頼りにたどり、楽しみました。

**西区 森林浴ハイキング** 10月7日、絶好の行楽日和の中、24人が参加。秀吉の三木城攻めで落城した端谷城址、満福寺、大歳神社を経て太陽と緑の道に入り森林浴をしながら、太山寺へ。昼食後、太山寺に到着し記念写真を撮って解散。解散後、太山寺の見学、なでしこの湯の入浴、レストランで乾杯等自由に過ごしました。

## 国宝姫路城、国見の森、他 見学バスツアー

11月18日、参加者50人。国見の森では、定員40名のミニモノレールで山上学習館へ。モノレールに乗れなかった人は比地の滝を散策。そうめんの里で昼食。ヤマサ蒲鉾では、蒲鉾・ちくわの試食し多くの人が土産を買いました。姫路城の本丸大天守は凄い人でしたが、西の丸、長局は人が少なくゆっくり見学できました。

## 垂水区 神戸マラソン沿道クリーンアップ大作戦

11月7日に、神戸マラソンに先駆けてそのコースの主要ポイントや垂水の玄関口を中心に「神戸マラソン沿道クリーンアップ大作戦」が行われました。舞子駅周辺では「舞子駅周辺美緑花」とKSC「みどりの会」のメンバー合わせて11人が参加しました。



(平野維人・国18 森政勝・生18)

## 視覚障害者芸能大会支援

10月16日に、垂水勤労市民センターで兵庫県視覚障害者芸能大会が開催され、垂水会の11人が会場管理業務で視覚障害者を支援しました。障害者の皆さんから話を聞き元気をもらいました。

**高野山参拝バスツアー** 10月27日に、世界遺産で開創1200年の高野山参拝ツアーを35人が楽しみました。ガイドさんに案内してもらい高野山奥の院を参拝、昼食は持明院で精進料理を楽しみ、午後は総本山金剛峯寺、金堂と根本大塔が特別御開帳されていて、各自自由に参拝しました。

## 布引ハーブ園・布引の滝ハイキング

11月22日に、14人が参加。布引ハーブ園では、ハーブガイドから説明を聞き、グラスハウス(温室)を巡りました。午後は、風の丘で口笛の世界チャンピオンのコンサートを聞き、最後に、紅葉が綺麗な登山道を布引貯水池、布引の滝などを巡る森林浴ハイキングを楽しみました。

(編集 広報 岡本紘一)